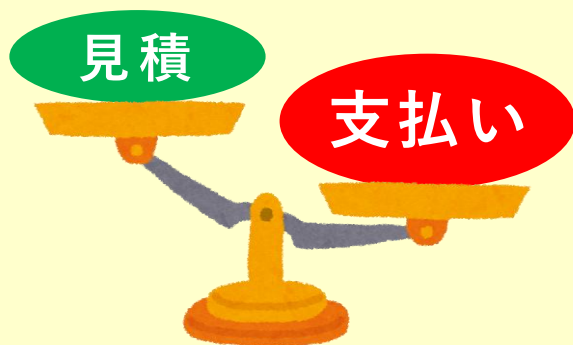


追加代金

の発生する葬儀社は 全体の 9 割!?



「相見積もり」が通用しない！

国民生活センターや全国の消費生活センターへの葬儀の苦情が年々増加していますが、その中で多いのが費用に関するトラブルです。

昔から葬儀社を選ぶ際には、「相見積もり」をとることが重要！
と言われてきましたが、

2023年、笑顔のお葬式（毎日新聞 生活の窓口サポーター）が生活者の事前相談に立ち会い調査を行った際、追加代金の発生する見積書は、全体の 9 割にのぼりました。これでは相見積もり、金額の比較ができませんよね。

見積書のチェックポイントは「本当は全部でいくらなのか」葬儀社以外の部分も含め項目と金額がキチンと明記してあること。実際の見積書では、

- ・数量や金額を控えめに書いてある見積
- ・火葬場など明らかに必要な項目が記載されていない見積
- ・別料金とだけ表示し、具体的な金額の記載がない見積

など不適切な見積が多くありました。今後は葬儀社から見積もりを貰ったら、
「この他に支払うものはないですね？」と念を押すことが必要ですね。

毎日新聞 生活の窓口では、葬儀の事前相談の立ち合い、葬儀セミナーなどの実施により誰もが安心して心癒される葬儀ができる環境の実現に取り組んでいます。

葬儀のお悩み解決・葬儀社探しに「毎日新聞 生活の窓口」をご活用ください。

毎日新聞社の
シニアライフ 応援事業



誰もが安心して後悔のないお葬式ができるように との願いを込めて
毎日新聞社は生活者の視点で より良い葬儀環境作りに取り組んでいます

毎日新聞 生活の窓口・たのシニア生活彩り倶楽部（毎日新聞 東京本社内）

TEL：050-3388-0290（生活の窓口） 営業時間：平日10～17時

※営業日時以外は相談員 松瀬MP090-9302-2227へ（折り返しのご連絡となります）